

宇治情報

No.111

(体験集通算 461号)

宝 蔵

奇跡のバラ

生長の家宇治別格本山練成部次長

榎 本 一 子

令和五年十一月、三年半ぶりで短期練成会が開催されました。待ちに待たれた練成会の開催、沢山の方たちのお気持ちに込めての再開です。宇治では令和三年の十一月より土曜、日曜日に宿泊なしの日帰り行事「一日講話」の会が開かれておりました。しかしやはり練成会とは違ったものでした。

会場、宿泊室、浴室など四年近く使用されていなかった全ての施設は、担当の部署の職員によって、機械類のメンテナンス、寝具の入念な手入れ、備品の補充、大掃除が施され、道場内には明るい活気が感じられました。



丁度時期を同じくして、「オーブン食堂」も開催されることになり、四年近く使われていなかった多目的

ホールが俄かに表舞台に呼び戻されました。研修課の講師と研修生で大掃除、ホットカーペットの床暖房なども施され、快適な会場の準備ができました。

その日、多目的ホールのベランダに目をやったら人たちが見たのは、四年前多目的ホールの飾りとして置かれていた造花の中に、たった一鉢本物の真紅のバラがすくくと咲いている姿でした。

ベランダは一メートル程のひさしがあり、それは雨除けになっていて、バラの鉢は日光は当たっても十分な水分の供給はなかったはずですが、肥料は勿論、水やりも手入れも受けず、放置されていただけのバラ、四度の季節の巡りはどんなものであったことかと私は想像しました。

厳寒の冬も、灼熱の夏もジッと、あのベランダで、バラの生命を生き続けていたのか…その姿からは思いも及ばない強い生（次頁に続く）



命の力！生きる上での困難はあったにせよ、枯れもせず全力で生き続け、時間がくればつぼみを現し、花を開かせる…生命の持つ絶対的な強さを見せてもらった気がしました。その姿はいじらしくも健気で、私は気づかなかったとはいえ、かわいそうなことをしたこと、を心から詫言ひました。

受付係の女性はそのバラを切って、一番人目に付く講話の演壇に飾ってくださいました。切り花になってからも二十日近くもおれる様子もなく、美しい風情はそのままにホワイトボードに映えて咲き続けていました。

生命はある時は柔らかく、ある時は強く、その姿を現したり消したりしながら在り続けていく！ 何があっても大丈夫！私は生命の奇跡を見せたい、あなたがしました。

随想

同志を集めるための祈り

霊宮聖使命会
事務部会員課 主任
新 宮 一

神は到るところに満ち給う。わたしは今神の内にある。

そして神はわが内にある。神とわたしとは一体である。神がわたしなのである。

神は善である。神は善である。それゆえにわたしは善である。

わたしは決して悪しきことを考えないのである。

唯善のみを考える。そしてそれを必ず実行に移すのである。

神は愛である。神は愛である。それゆえに、わたしは愛である。

愛は愛を呼ぶ。わたしのところに多くの愛が集まってくるのである。

すべての人がわたしを愛しているのだから。すべての人がわたしを愛しているのだから。

わたしもすべての人を愛しているのだから。

ある。

愛のあるところに淋しさはない。私は淋しくないのである。

私は喜びに満たされている。良き友が集まってくる。良き協力者が集まってくる。人類光明化の同志が集まってくる。

ありがとうございます。ありがとうございます。

〔理想世界〕誌 昭和四十七年四月号より

「一日講話」などで、一日のすきま時間を利用して、真理のコトバ、明るいコトバを唱えることをおすすめしています。私は、この祈りが好きで、祈りのコトバを暗記して、よく唱えています。特に、「わたしは決して悪しきことを考えないのである。唯善のみを考える。そしてそれを必ず実行に移すので

ある」の部分が好きです。

「一日講話」を担当するようになり、私も信仰生活の喜びを参加者の皆様と共有すべく、悪と見えることが現れても、「ああ、これは、本物ではない。仮の姿である。仮の姿が、ただただ消え行くのだ」と、思わせていただいています。それは、このすきま時間に祈りのコトバを唱えていることも、大きなことです。

私は、かつて、出身の島根県で青年会活動をしていました、確か大学生の頃から、この祈りを始めるようになった

第六〇九回 短期練成会

体験感想文

Y. T (80代) (女性)

コロナ禍で三年間余り、対面で講話をお聴きできなかつたので、何となく心の高揚が低下してきているようで喜ぶも少なくなってきました。もう一度

かと思えます。そのときには、生長の家を信仰する仲間を増やしたいとの思いでした。このときには、活動の拠点である島根県教化部には、青年の事務局を担う専従者がいませんでした。しかし、私の、この「同志を集めるための祈り」を続けて三年以上経った頃でしょうか、気がつけば、教化部に青年の奉職者が最大五人になっていました。現在は、宇治の地で、全国から集まった「同志」と日々、信仰生活に研鑽する毎日です。祈りというのは、やはり、大きいものだと実感させられます。

原点に戻って、真理の研鑽をし、もつともつと喜び溢れる魂の高揚を得たいと参加しました。

やはり練成は素晴らしい、有難いと感じました。講師の方々の講話深い真理を分かり易くお解きくださり「人間神の子」の自覚をあらためて深めさ

せていただきました。

藤本料理長の壮絶なご体験、講師の方々の講話の中でのご体験をお聴きして、感動し、み教への素晴らしいさを深く味わいました。気が付いてみれば、来たり日より足が軽やかに動き自分でもびっくりしています。有難うございました。又参加させていただきます。

M. S (70代) (女性)

眼科の医師から白内障の手術が必要だと言われました。

「白内障はせつたいよくなる」と言われました。医師の言葉を聞いて生長の家では「病はない、何があっても必ずよくなる」と教えられているのに…その心境になりたいと願って参加させていただきました。

先祖供養、浄心行、講話を聴いているうちに、自分が白内障をつかんで、そればかり考えていたことに気づかされました。自分の神の子の実相を信じて生活に愛を行じることが先だと解りました。家族のこと、亡 (7頁に続く)

3月【ご先祖と共に喜びの一日講話プログラム】〈会場:大講堂〉

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

日付/曜日	日付/曜日	時間	講話及び行	講師	テキスト	
1日(金)~3日(日)の間【短期練成会】を開催いたします						
9日 土	幸せな恋愛・結婚 家庭生活	10:20~11:05	開会の祈り・愛することは幸せなこと	岡田 浩二	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
		11:15~12:00	魂のめぐり逢い	千羽 真平	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	わが家は愛と喜びがいっぱい	樺本 一子	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
		14:00~14:45	ご先祖様への感謝を未来へ繋ぐ	清水 志郎	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
14:45~15:20	「如意宝珠観」実修・閉会の祈り	清水 志郎				
10日 日	真の幸福は 万物との調和の中に	10:20~11:05	開会の祈り・愛は至るところに	清水 志郎	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
		11:15~12:00	無限の力を自覚するには	岡田 浩二	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	真の幸福は万物との調和の中に ~神・自然・人間は本来一体なり~	小野 大作	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
		14:00~14:45	輝く未来が待っている	樺本 一子	「二百字日記」「女性の幸福365章」	
14:45~15:20	「四無量心を観する神想観」実修・閉会の祈り	樺本 一子				
16日 土	浄心行	10:20~11:05	開会の祈り・光り輝く神の子のあなた	清水 志郎	「生長の家ってどんな教え?」「明るく楽しく人生を」	
		11:15~12:00	今ここに新たに生まれ ~浄心行の意義・説明~	阿部 秀輝	「生長の家ってどんな教え?」「明るく楽しく人生を」	
		12:00~13:15	昼食・休憩・浄心行用紙記載			昼食希望の方はご予約ください
		13:15~13:30	体験談	高 千穂		
		13:30~14:15	父母の愛に導かれて	樺本 一子	「生長の家ってどんな教え?」「明るく楽しく人生を」	
14:25~15:40	「浄心行」・閉会の祈り	岡田 浩二				
17日 日	神は常に護り給う	10:20~11:05	開会の祈り・悪や不幸は存在しない	樺本 一子	「生長の家ってどんな教え?」「明るく楽しく人生を」	
		11:15~12:00	神は親であり、吾は神の子である	千羽 真平	「生長の家ってどんな教え?」「明るく楽しく人生を」	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	どんな境遇も魂を磨くための砥石	新宮 一	「生長の家ってどんな教え?」「明るく楽しく人生を」	
		14:00~14:45	神と信じて使命を生きよ	清水 志郎	「生長の家ってどんな教え?」「明るく楽しく人生を」	
14:45~15:20	「蓮華日宝王地観」実修・閉会の祈り	清水 志郎				
23日 土	祈り合いの神想観	10:20~11:05	開会の祈り・幸福は神の子の自覚から	清水 志郎	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」	
		11:15~12:00	陰極は陽転する	鶴岡 俊光	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	監物 恵介		
		13:15~14:00	救われ済みの人生	岡田 浩二	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」	
14:15~15:00	最も神の御心に叶う祈り	樺本 一子	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」			
15:00~15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	樺本 一子				
24日 日	人生を明るく 生きるには	10:20~11:05	開会の祈り・どこまでも明るい神の子の本性	樺本 一子	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」	
		11:15~12:00	神の子「そのままのあなたが一番!」	岡田 伊都子	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」	
		12:00~13:00	昼食・休憩			昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	心の眼を開いて神の光を觀よ	新宮 一	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」	
		14:00~14:45	光の世界を歩もう	清水 志郎	「伸び行く日々の言葉」「夢の地平線」	
14:45~15:20	「実相円満講行」・閉会の祈り	清水 志郎				
30日 土	自分が変われば 世界が変わる	10:20~11:05	開会の祈り・誰の中にもある神の子の光	清水 志郎	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」	
		11:15~12:00	自己を劣等視するな、神の子ではないか!	阿部 秀輝	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」	
		12:00~13:00	昼食・休憩			※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	岡田 多美子		
		13:15~14:00	自分が変われば世界が変わる	岡田 浩二	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」	
14:15~15:00	幸せはすぐそこに	岡田 伊都子	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」			
15:00~15:35	「浄円月観」実修・閉会の祈り	岡田 伊都子				
31日 日	人間関係調和の秘訣	10:20~11:05	開会の祈り・神のみ、善のみが實在	樺本 一子	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」	
		11:15~12:00	人間関係調和の秘訣	鶴岡 俊光	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」	
		12:00~13:00	昼食・休憩			※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	拝み合いの世界	小野 大作	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」	
		14:00~14:45	神の子を生きる喜び	岡田 浩二	「森の日にくらし」「聖經 真理の吟唱」	
14:45~15:20	「感謝講行」実修・閉会の祈り	岡田 浩二				

- ◆ 会場内での注意事項
 - ・ 座席はソーシャルディスタンスを保っておりますので、椅子の移動はご遠慮ください。 ・ 至近距離、大声での会話はしないでください。
- ◆ 食堂使用時の注意事項
 - ・ マイ箸・マイボトルをご持参ください。 ・ 1テーブルに1名ずつ座り、同方向を向いて食事をしてください。



「ご先祖と共に悦びの一日講話」聴講にぜひお越しください

◆お申し込み方法

- ・申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。
※先着40名まで。申し込みは参加前日までの締め切りとなっております。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

- ・体温37.5度以上の方
 - ・咳が出る等体調不良の方
- ※受付時に検温を実施いたします。

◆参加に当たっての主な注意事項

- ・本山内ではマスク着用を推奨しております。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、食堂、会場、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をください。
- ・ソーシャルディスタンス(約m)を護り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。



土日講話参加者の宿泊を 受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

- ・**宿泊2日前の木曜日の17時までに、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてください。**
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。
※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎いのバスの案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:45 発、JR宇治駅 9:55 発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)
出迎いは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。
ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。
(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。)



4月【第611回 神性開発 宇治 短期練成会 プログラム】会場:大講堂

4月5日(金)～7日(日)に【短期練成会】を開催いたします！

4/5 (金)	4/6 (土)	4/7 (日)
<p>●日帰りの参加のお申し込みは、参加前日の17時まで ●宿泊のお申し込みは、4月4日(木) 17時まで</p> <p>お申し込みは、9時20分～17時の間、お電話 (練成部)0764-241111(三)2511 または、0764-241111(三)2511 ※練習場が埋まる場合は人数を制限させていただきます 申すことお願ひいたします。</p> <p>★年齢制限はありません。(3日の参加は可能です)</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導：本定 聖経「甘露の法雨」 『白々の祈り』『聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6.45～7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い 8:00 「人類同胞大調和六章経」読誦 清水 志郎</p> <p>8:20 講話 日時計主義と言葉の力 櫻本 一子 『夢の地平線』 『栄える生活365章』</p> <p>9:10 「実相円満講行」実修 櫻本 一子</p> <p>9:30 休憩・バスで幽斎殿へ移動</p> <p>10:00 「入龍宮幽斎殿における神想観」実修 岡部 秀雄</p> <p>10:30 講話(幽斎殿) 神の子を自覚したとき、 病気は消える 岡部 秀雄 『夢の地平線』 『栄える生活365章』</p> <p>11:30 バスで新練成道場へ移動・休憩</p> <p>12:00 昼食休憩</p> <p>12:55 聖歌・笑い 13:00 先祖供養説明及び靈牌記載 服部 信雄</p> <p>13:30 体験談 千羽 椋子 13:45 講話 新たに生まれ変わる ～浄心行の意義・説明～ 千羽 真平 『新しい文明を築こう・中巻』</p> <p>14:45 浄心行用紙記載 聖経読誦 清水 志郎</p> <p>15:15 休憩・大拝殿へ移動</p> <p>15:30 「先祖・流産児供養祭」 聖経『天使の言葉』 『聖歌歌詞集』</p> <p>16:30 夕食・入浴休憩</p> <p>18:25 聖歌・笑い 18:30 講話 父母の愛に導かれて 岡田 浩二 『夢の地平線』 『栄える生活365章』</p> <p>19:20 会裏準備 19:30 「浄心行」 千羽 真平 聖経「甘露の法雨」 『万物調和六章経』 『聖歌歌詞集』</p> <p>20:00 「如意宝珠観」実修 清水 志郎</p> <p>20:30 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導：本定 聖経「甘露の法雨」 『白々の祈り』『聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6.45～7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い 8:00 経本「大自然讃歌」読誦 岡田 浩二</p> <p>8:20 講話 幸福は万物との調和の中に ～神・自然・人間は本来一体なり～ 藤岡 俊光 『二百字日記1』『伸び行く日々言葉』</p> <p>9:10 休憩・笑い 9:20 体験談 櫻本 和徳</p> <p>9:35 講話 祈りは必ず叶えられる 櫻本 一子 『二百字日記1』 『伸び行く日々言葉』</p> <p>10:25 「祈り合いの神想観」実修 櫻本 一子</p> <p>10:55 休憩・笑い</p> <p>11:10 体験決意発表</p> <p>11:40 結語講話 真理と生活 清水 志郎 『二百字日記1』 『栄える生活365章』</p> <p>12:30 閉会式・使命行進曲 12:40 終了予定</p> <p>昼食後に、J.R宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを1本手配いたします。</p> <p>《テキスト》 ・二百字日記1 ・日々祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・栄える生活365章 ・詳説神想観 ・伸び行く日々言葉</p> <p>《行事で使用するもの》 ・聖経四部経 ・聖経甘露の法雨・聖経天使の言葉・ ・聖経続々 甘露の法雨・聖使命菩薩讃偈) ・合本讃歌〔観世音菩薩讃歌・大自然讃歌〕 ・人類同胞大調和六章経 ・聖歌歌詞集</p> <p>《持ち物》 ・洗面用具(シャンプーはありません。ご持参ください) ・筆記用具 ・着替え ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ※売店と自動販売機は撤去いたしましたのでご注意ください</p> <p>【奉納金】 ・一泊4,000円 ・子供(3～12歳)2750円 ・日帰り1,500円 ・子供(3～12歳)750円</p>
<p>京阪宇治駅とJ.R宇治駅に出迎えのバスを手配いたします。 ◇昼食前の ・京阪宇治駅 11:45発 ・J.R宇治駅 11:55発 ◇練成開始前の ・京阪宇治駅 12:45発 ・J.R宇治駅 12:55発 に各駅2回ずつ出迎えいたします。 集合場所：各駅ロータリー(運転手が「生長の家」のフカードを持っています) ※昼食は、宇治別格本山でお召し上がりいただけます。(食堂11:30～13:00)</p> <p>11:00より受付を開始いたします</p> <p>13:00 聖経「天使の言葉」読誦 櫻本 一子 13:20 開会式・挨拶 藤端 若樹 13:30 講話 実相と現象 岡田 浩二 『日々祈り』</p> <p>14:20 休憩・笑い 14:30 講話 神想観は素晴らしい 小野 大作 『詳説神想観』</p> <p>15:30 休憩・笑い 15:40 悦びの座談会(Q&A)</p> <p>16:40 夕食・入浴休憩</p> <p>18:25 聖歌・笑い 18:30 「観世音菩薩讃歌」読誦 岡田 浩二</p> <p>19:00 講話 自己を劣等視するな、 神の子ではないか! 清水 志郎 『日々祈り』 『詳説神想観』</p> <p>20:00 「如意宝珠観」実修 清水 志郎</p> <p>20:30 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>会場:大拝殿</p> <p>夕食・入浴休憩</p> <p>講話 父母の愛に導かれて 岡田 浩二 『夢の地平線』 『栄える生活365章』</p> <p>会裏準備</p> <p>「浄心行」 千羽 真平 聖経「甘露の法雨」 『万物調和六章経』 『聖歌歌詞集』</p> <p>体験感想文記載 就寝準備</p> <p>消灯</p>	

(3頁から続く)き父母、流産児のことを思う練成になりました。

白内障がきっかけで宇治に来ましたが、真理をより深く知ることの方が大切で、白内障は小さな問題だと思えてきました。参加してよかったです。

U. R (80代)〈女性〉

孫の大学受験のことを動機として参加させていただきました。

十日くらい前に榎本一子講師の担当の日に電話で個人指導を受けました。

長年生長の家のお話を多く聴いてきたはずなのに、いざ直面した問題にあたふたしている自分に気付きました。個人指導を受け、今更ながら落ち着きを取り戻しましたが、運よく短期練成会もあるということを知り、早速申し込みました。

久しぶりの宇治は、やはり私の心を平静にしてくれました。今まで宇治には百回以上参加していると思いますが、また初心に戻してくれました。

今回お聴きした講話をしっかりと心に

刻み、孫の実相をただひたすら礼拝して過ごしたいと思います。結果はともあれ、神様は最も良き方向に導き給うという確信を頂きました。そして志を持って精いっぱい努力している孫の姿は、尊く気高く、誇らしくさえ写りました。必ず神様のお役に立つ使命を果たせる子に生長してくれることを信じております。直近に練成会があり、参加出来ましたことを、心の底から感謝しております。

J. K (10代)〈女性〉

わたしは宇治が大好きです。一つ目の理由は、宇治本山のごはんやにおい、講話など、全部が好きです。二つ目の理由は「宇治のことが知りたかった」「宇治のことを学びたかった」からです。宇治には小さい時から来ていて、親について十日間の練成会にも来たことがあります。小さい頃だったので、講話などは聴いていません。

そしてコロナが開けて、私も大きくなって、練成会でやっと講話などを聴



けるようになって学べるようになりました。とてもうれしいです。

練成会を体験していいなと思ったことは、生長の家のことを学べたことでした。浄心行もしました。とてもスッキリした気分になりました。

短い間でしたが、講話などの行事に出られて本当によかったです。うれしかったです。

これからはこの短期練成会で学んだことを生かし、親にかんしゃし、神にかんしゃして、神の子のまま過でいきたいです。ありがとうございました。

F. K (40代)〈女性〉

今回は小学五年生の娘がどうしても宇治に行きたいということで参加しました。私自身も宇治はすごく好きな場所なのですが今回は何故か乗り気ではなく、実はいいやや来たのですが、こ

れはご先祖様が呼んでいる！」と言いついで聞かせてやって来ました。

日常に追われ、祈ることや神想観、聖經読誦、先祖供養など日々の生活で忘れていたことを「やはり大切なことだったなあ」と思い出すことが出来ました。

今から十四年前、二か月間宇治で研修生をさせていたのですが、その頃は自分が結婚できるのか、相手はどこにいらっしゃるんだろうと思いつつ「ぎつとどこかにいるんだ」と信じながら日々の研修行事に取り組んでいました。研修生活を終えてすぐに今の夫と出会い結婚し、娘が生まれました。

娘が一歳の頃、娘を連れて十日間の練成会を受けました。その娘と今回一緒に練成会を受けて講話を聴いて、一



生懸命娘はメモを取り、淨心行を一緒に受ける未来が来るなんて、十四

年前想像もしていなかったことが今起きている！だからこれからは思ってもいないすごいことがまた起こるかも知れない、など色々昔のことを思い出しながら今日一日過ごしました。講話を聴きながら、子供は自分が育てているのではない、神様が育ててくれているのだと実感しました。

これからは日々忘れないように、神想観や先祖供養を毎日の生活の中で取り組んでいきたいと思えます。また娘と練成会に参加したいと思えました。有難うございました。

R. C

(20代〈男性〉)

私は中学受験と大学受験に失敗したことから、勉強することが苦痛になりました。それでも何とか現在の大学の薬学部に入り、勉強に対する苦痛と向き合いながらも六回生を迎え、いざ国家試験に向けて勉強しようとしてました。

しかし中々上手く行かず、国家試験どころか大学の卒業試験にも合格せず、



せっかく決まっていた薬局の内定も取り消しになりました。全て台無しにして

しまった自分が嫌いになり、思い切つて祖母と母に相談したところ「もう一年あるのだから一度宇治の練成会に行つてみたり」と言われて来ました。

岡田浩二講師の第一講話と清水講師の講話の中で「真相は完全円満、本当に在るもの。現象はあるように見えていても、本当にはない」の強い言葉を聴き、少し心が軽くなった事を実感しました。

淨心行では、今までずっとため込んだものを吐き出すかのように書き、それが目の前で燃えたことを確認した時目の前が一段と明るくなったことをまた実感しました。

これからはこの明るくなった景色を暗くすることなく、心と行動習慣を変えていき、勉強への嫌悪感をなくし、模試でよい成績を取り、卒業試験、国家試験に合格し、自分にふさわしいよい内定先を勝ち取ることを決意致します。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

I. S (60代) (女性)

今日宇治に来る途中、今年は本当にいろいろあったな、と思い返しました。主人の病氣、入院、経営する会社のこと、息子のこと、娘夫婦のこと。でもその都度真理に導かれていたおかげで、教えられることが多く、実り多い一年であったな...と。これも宇治の練成道場のお蔭、真理を知るということは本当に有難いことだなと思いつながら来させていただきました。

榎本講師のご講話の中で「どんなにつらい問題も、全部神様からの贈り物だったことがわかる」というお話があり、思わず「そうですよね。やっぱりそうですよね」という嬉しい気持ちで湧いてきました。

主人の病氣のことでは、どんなにか主人が大切な存在であったかを気付かされ、会社の経営がどれだけ大変な仕

事であったかを思い知り、知らず知らずのうちに主人を裁いていたことをお詫言ひし、実相を祈りました。

息子の問題があったときは、神様に全託することを学びました。「神の子は神が育てるのである」というように、今更ではありますが、息子と娘、娘の夫も孫も神様にお返しし、完全円満な神の子に感謝し喜んで、一日一日を大切に丁寧に味わって暮らしていきたいと思えました。本日も有難うございました。来年もよろしくお願いいたします。

O. W (60代) (女性)

本日は妹と共に参加、昨日からワクワクしていました。

問題は好ましいこと、良いことが出てくるためにあるのだとお話の中に入り、感謝いっぱいです。

主人の母、実母を現在お世話してお

り、仕事との両立で精神的にかなり厳しく、しんどかったので、本日来させていただきお話が聴けて、とても気持ち楽になりました。すべてが善くなつていくために事柄があるのだと解らせていただき、感動しました。神の子さんの自覚を教えていただき、既に全てのもので与えられ済みの自分を好ましく、有難く思えます。有難うございました。

M. S (60代) (男性)

今日も沢山心に残った講話がありました。阿部講師の昔はよく怒っていたが、怒るのにも疲れたというお話や、過ぎたことの中に生活せず、今を生きよというお話。

小野講師は「問題を掴んで、この問題をどうにかしようともがいて解決しようしたら、もうダメです」と。榎本講師からも「現象をよくしよう、よくしよう」と取り組むのではなく、すべてよくなるために現れているんだと問題に感謝して、離れたらよい」とい

うお話。

私はこれまで問題をどうにかしようとこだわり過ぎていたように思います。「過ぎたことの中に生活せず、今を生きてよ」というように、問題から離れて他のことに意識を向けようと思いましたが、これからは、みんな善くなるために現れているのだと信じて生活したいと思いました。

R. B (60代(女性))

今年では自分の中で自己讃嘆をテーマに…と思っていたところ、本日はまさにその通りタイムリーな講話ばかりでした。

清水講師、千羽講師の体験を交えての講話は全く私自身の十代の頃と重なり、共感をもって聴かせていただきました。

どんなに長く、しかも強烈な劣等感を持っていたても「神の子」を知ること、途端に喜びに変わる！これは大きな希望です。「自力で頑張ろう」とする行き詰まる「これも私の課題の一つです。」

やっぱり神の子の自覚から出発せず、「我」で頑張ろうとしていたからだと思えました。既に神の子として生かされていることを喜びさえすればいいのですね。

榎本講師の講話の中で、外から来る不幸を予測して不安に思ったら、「すべてよくなる」と言っただけで替えることを教えていただきました。能登半島地震の被災者の方たちの現状が放送される毎日の中で、「もし自分の住む地域に地震があり、被災したら…」と漠然と不安に思っている自分がいました。神



〈神癒祈願のお礼状〉

コロナから回復

M. K (女性)

昨年、夫が入院していました時、四人居る一人がコロナに罹り、その部

の子には何が起ころうとも「よくなるしかない」と切り替えていこうと思えました。

コロナ禍前には、練成会に参加するのが大好きでしたが、この三年間に練成会もなかったため、真理のお話を聴きに行く意欲が薄れ、今回も実家の母についてくる理由で参加したものの半分面倒くさかったのですが、来てみて久しぶりの真理のシャワーに喜びが再び目覚めました。今日は本当に贅沢な時間を与えられました。有難うございました。

屋の全員がコロナに感染してしまいました。体力も衰えていましたので悪くならないように、すぐに祈願を申し込みました。一ヶ月間祈っていたいたお陰で、軽症で済みました。

一月に入り、長く入院していましたが、他の病院が施設に移らなければいけないと言われて探してありましたところ、入院していた病院が運営する施設に二月から入ることができました。今まで診てくださった先生や、リハビリの方々引き続きお世話になる



この有難さに家族皆、感謝と喜びに満たされております。一足早く春が訪れた気持ちで嬉しい毎日です。誠にありがとうございます。

ことができ、安心することができました。

送られてきた人型に「神癒既に完し唯有難し」とあり、これは全てのことに通じると思わせていただきました。ありがとございしました。

中学入試に合格

H. T 〈女性〉

孫の中学入試の合格祈願を写経奉納と神癒祈願でお願いし、篤きお祈りと生長の家大神様、諸神諸菩薩の恩愛なるご加護によりまして、第一志望をはじめ全ての志望校に合格させていただきました。

すべてに感謝

K. E 〈女性〉

人間ドックで腹水を指摘され、また家庭内でも夫に対する不満や子供の悩みがあり、神癒祈願を申し込みしておりました。一ヶ月が経ち、腹水は少なくなつたものの消えておらず、排卵に伴う出血によるものなのか、悪性なののか見極めるため、排卵時期を外して一ヶ月後に再診となりました。初回の祈願が満願となり、継続で申し込もうと考えていたところ、母が心配し改めて宇治と教区の両方に祈願の申し込みをしてくれていました。

私は電気自動車で高速道路を利用して毎日往復百キロの通勤をしていますがある日の朝、高速道路の途中から車に大きな異音が鳴り始めました。走行するか迷つたのですが、途中で夫と車のディーラーへ連絡して、やっとの思いで職場へ到着できました。後日、車を見てもらったところ、夫がタイヤ交換したときの締め付けが甘かつたこと

から、脱輪事故を起こす寸前だったことがわかりました。事故を起こすことなく、スムーズにいろんな方が協力してくださつたおかげです。母とも「神癒祈願のお陰だね。有難いね」と話しました。

そして腹水の方も再診したところ、減るどころか無くなつていました。ありがとございします。今回の出来事を通して、まずは母の愛に感謝です。健康な身体を与えてくださった両親、いつも家族のことを一番に考えてくれる夫、働きやすい職場、関わってくださる全ての方への感謝が足りていなかったことに気が付き、改めて感謝を深めることができました。神様、ご先祖様に守っていただいていることも実感し、さらに使命に邁進していきたいと思ひます。ありがとございします。



◆ 3月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

11日(月)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(水)10:00～ 宝蔵神社月次祭

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(火)10:00～ 末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭

※すべて無参列です。参列はご遠慮ください。

4月6日に「先祖・流産児供養祭」が短期練成会の行事として開催されます。
練成参加以外の方でもご参列いただけますので、ご希望の方はご参列ください。
※供養祭における霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに大拝殿1階のお受け所までお出しください。

★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時間：9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します



担当講師：清水志郎本部講師、榎本一子講師、岡田浩二講師

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp またはFacebookページ
「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。
メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信して
ください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。



「短期練成会」

毎月第一週(金～日)開催

- ・ 4月は5日(金)～7日(日)
- ・ プログラムは6頁に記載



「ご先祖と共に悦びの一日講話」

第二週以降の土日に開催

- ・ プログラムは4頁に記載



※要予約となります。申し込み方法等の詳細は別頁に記載しています。その他ご不明な点がございましたら、電話でお問い合わせください。



宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。